# 港中だより

伊勢市立港中学校 №.28 R3.3.11 校長 金森 晃生

## 東日本大震災から 10 年 みなさんは何を想う

2011 年 3 月 11 日、14 時 46 分、M9.0 の大地震が起こりました。まだ幼かったみなさんですが、覚えているでしょうか。私は卒業式も終わり、少しのんびりした気分で、部活動にいこうと準備をしていたところでした。職員室にいた誰かが、インターネットのニュースか何かで「東北で地震が起こった」と言って、テレビをつけました。テレビを見たとき、最初何が起きているのかよくわかりませんでした。映画か何かの一場面を見るように、ぼーっと画面を見ていました。堤防近くの道から、車が、家が、船が傾いた状態で流され、ところどころに人影がある映像が映し出されました。その時でも「なにこれ。どうなってるの?」としか感じることができず、アナウンサーの悲鳴に近い声もどこか遠くの出来事で、人ごとのように感じていました。初めて見る悲惨な現実の光景を、現実と認識できませんでした。時間がたつにつれ、徐々に映画や作られた画像ではない、現実の世界だと認識したとたん、怖くて不安で、心臓がどきどきするのを感じました。その後、時間がたつにつれ津波や地震の大きさ、多くの人の命が奪われたこと、原子力発電所のことなど、未曽有の災害であることがわかってきました。三重県から離れた、東北地方だけの災害ではなく、伊勢市でも「津波警報」が発令されました。

あれから 10 年が経ちました。その間、東北だけでなく、日本中、世界中から支援の手が差し伸べられました。施設や設備など形のあるものは、復興しているところも多くあります。しかし、人々の気持ち、意識はどうでしょう。まだまだ復興していないように思います。すべての復興はまだ道半ばです。いや、始まっていないところもあるのではないでしょうか。振り返ると、このような大惨事を、未然に防げたこともあったでしょう。しかし、残念ながら、失われた命は戻ってきません。私たちは、多くの人の犠牲を無駄にせず、命を守るために何を学んだのでしょう。学校では避難訓練、防災学習、危機管理など命を守る学習をしています。しかし、まだまだ足りないように思います。学校の1番の目的は各教科の学習をする場です。しかし、命がなければ何事もできません。まず命を守る取り組みが必要です。この地域でも、近い将来(明日かもしれません)大きな地震が起こるとされています。そのための備えをしていますか。もし地震が起こったら、逃げる場所(自宅、登下校中、外出先、学校などあらゆる場所を想定して設定しておく)、持ち物、家族との連絡方法などいろいろなことを準備し、決めていますか。学校での取り組みは、今後も続けていきます。しかし、一番大切なことは「一人ひとりの意識」です。東日本大震災を忘れることなく、被災者のみなさんを想い、教訓として、自分は何ができるのか、命を守るためにはどうすればよいのかを考えて、日々、行動できることを意識してください。

東日本大震災で命を失われたみなさんのご冥福をお祈りいたします。また、これから目に見えるものも、目に見えないものも復興が早急に進められることを願います。

#### ~ 港中活躍しています~

#### ○第41回三重県小中学校書初め展

三重県教職員組合賞 満田妃菜中日新聞社賞 北村怜奈特選 喜多侑凛

入選 西井希歩 二ノ宮茉奈 森 祐月

藤倉なをり 川合希良

佳作 片岡愛莉 杉本一輝

#### ○PTA活動について

令和3年度のPTA本部役員・理事のみなさまが決定しました。みなさまから投票していただき、その結果をもとに、決定させていただきました。本部役員のみなさまには、直接声をかけさせていただき、それぞれ大役を引き受けていただきました。また、理事のみなさまには、文書だけですが、お伝えさせていただきました。お引き受けいただき、ありがとうございました。本部役員・理事様をはじめすべての会員のみなさまにご理解、ご協力をいただきながら、職員とともに連携して進めなければPTA活動は成り立ちません。これからも子どもたちのために、保護者のみなさまと教職員が協力する機会を大切にしていきます。どうかよろしくお願いいたします。

また、今年度の本部役員・理事のみなさまありがとうございました。みなさまのご協力のおか げで、今年度無事に終えることができました。この場をお借りして、お礼申し上げます。

### ~保護者のみなさまへ~

日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、また各ご家庭で検温、マスクの着用、ハンカチの持参等、感染症予防対策につきましても引き続きご協力をいただいておりますこと感謝申し上げます。

さて、卒業式も無事終わり、今年度も残すところ2週間ほどになり、それぞれが次の学年に向かう準備の期間となりました。感染症はまだまだ収束を迎えることはできません。引き続き、学校では感染症予防対策を行いながら、教育活動を続けていきます。

来週からは下校時刻が変則的になります。以下の時間になりますので、ご確認ください。よろ しくお願いいたします。

	授業終了	部活動終了	下校時刻
15日(月)	14:05	16:20	16:35
16日(火)	$1\ 3\ :\ 4\ 5$	16:00	16:15
17日(水)	14:05	16:20	16:35
18日(木)	$1\ 3\ :\ 4\ 5$	(1年) 17:15	17:30
	15:10	(2年) 17:15	17:30
19日(金)	14:00	16:20	16:35
22・23月	12:05	給食なし15:30	$1\ 5:4\ 5$
24日 (水)	12:00	給食なし16:00	16:15
25日(木)	11:00	給食なし	